

# 熊の被害にあわないようにするには！



- ☆ 1人で野山に入る事は避ける。
- ☆ 鈴やラジオなど音の出るものを携帯する。
  - ※ 熊に人の気配を知らせましょう。
- ☆ 熊には、絶対に近づかないでください。
  - ※ 子熊でも立派な熊です。 ※ 子熊は母熊といることが多くあります。
  - ※ 子連れの母クマは非常に神経質です。
- ☆ 生ゴミや残飯を捨てないようにしましょう
  - ※ 人間にとってはゴミであっても、クマにとっては貴重な食べ物となる場合もあります。特に生ゴミ等を山や農地に捨てないでください。
  - 人間の食べ物を覚えた熊は頻繁に出没する可能性があります。
- ☆ 実のなる樹木の管理をしましょう
  - ※ 柿や栗などは、熊にとっても大好物です。
  - 管理していない樹木については、処理しましょう。
  - 特に今年は、マイマイガの影響により山の木の実の生育状態が良くないと思われるので気をつけましょう。

こんなかわいい熊はいません！



もし 熊にであったら...

- ☆ 慌てず落ち着いて行動する。
- ☆ 熊の様子を見ながら静かにゆっくりとクマから離れる。
  - ※ その場合、熊に背中を見せないようにゆっくり後退しましょう。
- ☆ 単独ではなくグループで固まりましょう。
  - ※ 熊も人間が怖い存在です。
- ☆ 興味があっても熊には絶対に近づかないようにしましょう。

やってはいけない事

必要以上に騒ぎ立て、熊を威嚇しないようにしましょう。

食べ物がないと可哀そうと思っても物をあたえないでください。

野山は、熊をはじめとする野生生物の生活場所です。  
人間と野生生物の境界を草刈りなどにより接点をなくしていくことが危険性を下げる第1歩です。